

神戸学院法学

第17卷 第2号

論 説

戦後のわが国における近代刑法史研究(九)

内田博文(一)

憲法と「法と道徳」論——ドゥオーキンの研究(下)

——法解釈の方法と憲法の構造(三)——

渡辺修(一四)

資 料

憲法訴訟と「構造改革」モデル——フェイスの研究

——法解釈の方法と憲法の構造(四)——

渡辺修(三〇七)

1986年12月

神戸学院大学法学会